

# 個別医療機関ごとの具体的な対応方針 に係る調査結果について

～ 2025年に担う役割と機能別病床～

## 国から求められている議題と対応について

### 「地域医療構想の進め方について」（平成30年2月7日医政地発0207第1号）抜粋

地域医療構想の達成に向けて、「個別の病院名や転換する病床数等の具体的な対応方針の速やかな策定に向けて、2年間程度で集中的な検討を促進する」とこととされていることを踏まえ、**都道府県においては、毎年度この具体的な対応方針をとりまとめること。**

この具体的な対応方針のとりまとめには、地域医療構想調整会議において、平成37(2025)年における役割・医療機能ごとの病床数について**合意を得た**全ての医療機関の

- ① 平成37(2025)年を見据えた構想区域において担うべき医療機関としての役割
- ② 平成37(2025)年に持つべき医療機能ごとの病床数

を含むものとする。

なお、**平成30年度以降の地域医療介護総合確保基金の配分に当たっては、各都道府県における具体的な対応方針のとりまとめの進捗状況についても考慮することとする。**

## 御協力いただいた調査内容

### 個別医療機関ごとの 具体的な対応方針に関すること

- 2025年を見据えた役割(5疾病5事業及び在宅医療等)
- 2025年における病床機能（予定）
- 2025年に向けた施設設備に当たる補助金の活用予定
- 過剰な病床機能への転換理由等(該当医療機関のみ)

### 病床がすべて稼働して いない病棟に関すること

- 稼働していない理由
- 非稼働病棟の今後の運用見通しに関する計画

### その他（会議での報告なし）

- 地域医療に係る課題や地域で検討したい課題

## 本調査の位置づけについて

- 地域医療構想達成に向けて過剰とされている病床機能への転換や増床が、直ちに否とされるものではない。
- あくまで現時点で考えられる役割・機能であり、2025年に向けて地域の実情に応じて随時見直されることも想定している。



**地域において協議し合いながら合意を得ていくことが重要**

本会議において、取りまとめた調査結果を資料等により提示し協議し合ったことで、地域医療構想調整会議にて、

**「2025年における役割・医療機能ごとの病床数について合意を得た」**

ものとして国に報告し、求められている議題への対応とする。

平成30年度以降の地域医療介護総合確保基金の配分に当たり、各都道府県における具体的対応方針のとりまとめの進捗状況についても国から考慮される。

## 調査結果概要①

～ 2025年に担う役割と機能別病床（資料1-2に対応）～

- 県内で調査対象とした427医療機関（一般病床又は療養病床を有する病院・診療所）のうち、416箇所から回答を得た（回答率97.4%）。
- 本圏域の回答率は100%であった。

### 【集計結果一覧】

※下表「2017」欄はH29年度病床機能報告の結果、「2018」及び「2025」欄は本調査結果の集計数を計上している（廃止・休業を除く）

	調査依頼 医療機関数			回答率 (%)			回答内容										休棟等		移行 予定
							高度急性期		急性期		回復期		慢性期		計				
	病院	有床診	2018	2025	2018	2025	2018	2025	2018	2025	2018	2025	2018	2025	2018	2025			
千葉	76	41	35	93.4	90.2	97.1	1,073	1,076	3,974	3,944	978	1,098	1,622	1,637	7,647	7,755	197	91	100
東葛南部	91	51	40	98.9	100	97.5	1,796	1,844	5,588	5,614	1,739	1,984	2,127	1,827	11,250	11,269	290	59	360
東葛北部	78	51	27	100	100	100	2,008	2,096	4,773	4,881	1,135	1,330	1,904	2,030	9,820	10,337	48	45	0
印旛	47	27	20	93.6	96.3	90.0	1,168	1,150	2,313	2,415	547	484	1,445	1,501	5,473	5,550	334	9	0
香取海匝	27	18	9	96.3	94.4	100	64	64	1,698	1,627	169	241	822	662	2,753	2,594	148	80	148
山武長生夷隅	36	22	14	100	100	100	20	20	1,534	1,622	412	432	1,293	1,240	3,259	3,314	197	70	48
安房	25	14	11	100	100	100	152	152	1,198	1,133	99	176	717	647	2,166	2,108	46	25	60
君津	28	18	10	96.4	94.4	100	492	492	981	1,002	191	191	847	826	2,511	2,511	2	0	0
市原	19	11	8	100	100	100	100	100	1,404	1,434	391	357	216	216	2,111	2,107	64	61	0
計	427	253	174	97.4	97.2	97.7	6,873	6,994	23,463	23,672	5,661	6,293	10,993	10,586	46,990	47,545	1,326	440	716

「2018」欄に含まれない病床数(本調査未回答等)：千葉380 東葛南部39 印旛240 香取海匝233 安房9 君津65

「2025」欄に含まれない病床数(本調査未回答等+未開設医療機関)：千葉771 東葛南部720 東葛北部617 印旛1,062 香取海匝233 山武長生夷隅19 安房28 君津67

## 調査結果概要②

～2025年における病床機能転換等予定（資料1－3に対応）～

○ 過剰とされている病床への増床を予定している医療機関は、県内で48（病院39・診療所9）箇所だった。

- 東葛北部は、48箇所中13医療機関から、過剰とされる機能（高度急性期、急性期病床）の増床を予定しているとの報告があった。
- 過剰病床への転換理由は以下のようなものが挙げられた。
  - ① 現段階で休棟（床）している病床の再稼働
  - ② 人口増加や高齢化社会等、地域の医療需要への対応
  - ③ 地域包括病棟や周産期医療に対応するための再稼働・増床

## 調査結果概要③

～病床が全て稼働していない病棟について（資料1－4に対応）～

○ 報告の時点で病床が全て稼働していない病棟がある医療機関は、県内で65（病院40・診療所25）箇所だった。

- 東葛北部では、65箇所の内、5医療機関から、病床が全て稼働していない病棟があると報告された。
- 5箇所の内、2医療機関が再稼働・一部稼働予定、3箇所は未定との報告があった。

2025年に担う役割と機能別病床

【東葛北部保健医療圏】

No.	医療機関名	2025年に担う役割 (予定を含む)										2018年と2025年の機能別病床										備考
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	休棟等	移行予定		
		2018	2025	2018	2025	2018	2025	2018	2025	2018	2025	2018	2025	2018	2025	2018	2025	2018	2025			
1	松戸市立福祉医療センター 東松戸病院																			17床 廃止予定		
2	松戸市立総合医療センター	○																				
3	医療法人社団清志会 大倉記念病院	○	○	○	○																	
4	医療法人社団清志会 山本病院	○	○	○	○																	
5	医療法人社団弥生会 旭神経内科「ハレ」リハビリ病院	○																				
6	医療法人財団明理会 新松戸中央総合病院	○	○	○	○																	
7	五香病院																					
8	医療法人社団松和会 小坂橋病院																					
9	松戸「ハレ」リハビリ病院	○																				
10	医療法人社団誠善会 新東京病院	○	○	○	○																	
11	社会医療法人社団木下会 千葉西総合病院	○	○	○	○																	
12	医療法人社団 三和病院	○	○	○	○																	
13	医療法人社団とさわ会 常盤平中央病院																					
14	医療法人社団青輝会 松戸整形外科病院																					
15	医療法人財団松園会 東葛リハビリ病院	○	○	○	○																	
16	医療法人社団オーエム会 オークエム病院																					
17	日本大学松戸歯学部付属病院	○																				
18	医療法人社団江陽会 江陽台病院	○	○																			
19	医療法人社団ますお会 柏の葉北総病院	○	○																			
20	医療法人社団躍会 流山中央病院	○	○	○	○																	
21	医療法人財団東京勤労者医療会 東葛病院	○	○	○	○																	
22	医療法人社団愛友会 千葉愛友会記念病院	○	○	○	○																	
23	医療法人社団創造会 平和台病院	○	○	○	○																	
24	我孫子つくし野病院	○	○	○	○																	
25	7c 外科整形外科病院	○																				
26	医療法人社団太公会 我孫子東邦病院	○	○																			
27	医療法人社団康善会 東葛止仲病院	○	○																			
28	医療法人社団聖和会 天王台消化器病院	○																				
29	医療法人社団聖仁会 我孫子聖仁会病院	○																				
30	社会医療法人社団湧水会 名戸ヶ台あびこ病院	○	○																			
31	医療法人社団福聚会 東葛飾病院	○	○	○	○																	
32	医療法人社団真輝会 野田病院	○	○	○	○																	
33	キョーエー総合病院	○	○																			
34	医療法人社団善晴会 野田中央病院	○	○																			
35	医療法人社団圭善会 小張総合病院	○	○	○	○																	

【東葛北部保健医療圏】

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）											2018年と2025年の機能別病床数								備考	補助 金 運用 予定			
		がん	脳 卒 中	心 血 管 疾 患	精 神 疾 患	救 急 患 者	災 害 時 に 関 連 し た 患 者	小 児 患 者	そ の 他	補 足	高度 急性期		急性期		回復期		慢性期		計	休 職 等			移 行 予 定		
											2018	2025	2018	2025	2018	2025	2018	2025						2018	2025
											400	425	25	200	109	109	38	38						40	40
36	国立研究開発法人国立がん研究センター 東病院	○	○	○	○	○	○	○																	
37	柏市立柏病院	○	○	○	○	○	○	○																	
38	医療法人社団天直会北柏JALC 総合病院	○	○	○	○	○	○	○																	
39	医療法人 巻石堂病院	○	○	○	○	○	○	○																	
40	医療法人 深町病院	○	○	○	○	○	○	○																	
41	社会医療法人社団 聖水会 名戸ヶ谷病院	○	○	○	○	○	○	○																	
42	医療法人社団 博恵会 柏南病院	○	○	○	○	○	○	○																	
43	東葛医療福祉センター 光陽園	○	○	○	○	○	○	○																	
44	医療法人社団 聖秀会 聖光ヶ丘病院	○	○	○	○	○	○	○																	
45	医療法人社団 葵会 柏たなか病院	○	○	○	○	○	○	○																	
46	医療法人 聖峰会 岡田病院	○	○	○	○	○	○	○																	
47	医療法人社団 誠高会 おおたかの森病院	○	○	○	○	○	○	○																	
48	医療法人社団 康壽会 辻仲病院 柏の葉	○	○	○	○	○	○	○																	
49	医療法人社団 葵会 千葉 柏JALC リネージュ病院	○	○	○	○	○	○	○																	
50	医療法人社団 協友会 柏厚生総合病院	○	○	○	○	○	○	○																	
51	東京慈恵会医科大学附属柏病院	○	○	○	○	○	○	○																	

【東葛北部保健医療圏】

No.	医療機関名	2025年に担う役割 (予定を含む)										2018年と2025年の機能別病床										移行 予定	備考					
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	産科	小児	在宅	その他	補足	高度急性期 2018	2025	急性期 2018	2025	回復期 2018	2025	慢性期 2018	2025			計 2018	2025			
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○													○	○	○
<b>〔診療所〕</b>																												
52	医療法人社団康知会富岡産婦人科医院																						18	18				
53	医療法人社団実幸会いらはら診療所																						19	19				
54	医療法人社団湯原産婦人科医院																						7	7				
55	川崎パティスリーニッパ																						3	3				
56	おおたかの森メディカルクリニック																						10	12-15				
57	医療法人社団健正会南流山メディカルクリニック																						15	15				
58	フレンドリークリニック																						8	8				
59	医療法人緑生会あびこクリニック																						19	19				
60	公益財団法人ニッセイ聖隷健康福祉財団松戸ニッセイ聖隷クリニック	○	○	○																			19	19	10	10		
61	医療法人社団順裕会クリニック																											
62	医療法人社団洗心寺村トータルケアクリニック	○																					19	19				
63	医療法人社団奈真会山口眼科																											
64	大川パティスリーニッパ																						19	19	2	2		
65	医療法人社団開智会高木クリニック	○	○	○																			2	2				
66	医療法人社団松園会東葛クリニック松戸																											
67	池松武之亮記念クリニック																						3	(3)	3	(3)		2025年の機能別見込み病床数は未回答（括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後(2023年)の予定機能」)
68	窪谷産婦人科																						18	40				
69	医療法人社団昌權会柏フレストクリニック																						19	19				
70	医療法人社団エターナルクリニック会森永胃腸科外科																						16	16				
71	小竹産婦人科医院																						8	8				
72	四季メディカルクリニック																						15	15				
73	上埜医院																						18	18	12	12		
74	医療法人社団健生会杉崎クリニック																											
75	速藤産婦人科医院																											
76	医療法人社団天宮会梅郷整形外科クリニック																						13	13				
77	医療法人社団桃和会門倉医院																											
78	川間太田産婦人科医院																						10	10				

注) 「補助金活用予定」欄については、回復期リハビリテーション病棟等整備事業（回復期リハ、地域包括ケアへの転換）又は地域中核医療機関整備促進事業（地域の中核となる公的医療機関等のみ対象）の活用を検討している（又は現在補助を受けている）医療機関に○をつけています。

H29病床機能報告と必要病床数を比較し「過剰」となる機能を増床する場合の理由等

資料 1 - 3

【東葛北部保健医療圏】

No.	医療機関名	H29病床機能報告と2025年の方針の比較								休棟等	理由		
		高度急性期 (過剰)		急性期 (過剰)		回復期 (不足)		慢性期 (不足)				計	
		2017	2025	2017	2025	2017	2025	2017	2025				2017
【病院】													
1	医療法人財団明理会新松戸中央 総合病院	15	135	318	198					333	333		既に以前より高度急性期と同様な診療を提供 していない診療科の実績があります。当該エリアで の少ない診療科(呼吸器外科など)や専門性の 高い診療(外科)、心疾患および脳疾患の循環 器系を担っていく必要があると考え、急性期 病床から高度急性期病床への機能変更をして おります。
2	医療法人社団誠警会新東京病院	42	42	354	388					396	430		2017年2月2日に通知を受けた一般病床34床を 追加。2025年までに地域医療ニーズを踏まえ増 床申請を行う可能性あり。
3	社会医療法人社団木下会千葉西 総合病院	381	393	227	227	60				608	680		救急部門の専用病床として12床新設(高度急 性期機能)を計画
4	医療法人社団曙会流山中央病院		6	116	150	40				156	156		慢性期40床に関しては2019/9開業予定の新病 院(慢性期70床)へ、その機能を移転致します。 その後の40床ですが、急性期への変更を予定 しております。流山市は急激な人口増加が進 み、それに伴い救急搬送件数も増加していま す。急性期病床強化は地域の要請であり急を 要するものです。地域の救急医療不足を防止 する為に何卒ご高配の程お願い致します。
5	社会医療法人社団蛍水会名戸ヶ 谷あびこ病院			114	131					114	131		理由欄の記載なし
6	医療法人社団真療会野田病院			53	96	45	45	51	51	149	192	48	休棟していた急性期病棟を急性期機能を担う 地域包括ケア病棟として再稼働したものであ り、急性期への転換ではない。なお、再稼働に 当たり、5床減床している。

H29病床機能報告と必要病床数を比較し「過剰」となる機能を増床する場合は理由等

資料 1 - 3

【東葛北部保健医療圏】

No.	医療機関名	H29病床機能報告と2025年の方針の比較						休棟等	理由
		高度急性期 (過剰)	急性期 (過剰)	回復期 (不足)	慢性期 (不足)	計			
		2017: 2025	2017: 2025	2017: 2025	2017: 2025	2017: 2025	2025		
【病院】									
7	社会医療法人社団蛍水会名戸ヶ谷病院	12	216: 288	19:		247:	300		当院は救急医療を行う施設として社会医療法人の認定を受けており、年間約五千台の救急車受け入れの実績があります。今後も地域の救急医療を担う急性期病床を増加させる予定であります。
8	医療法人社団誠高会おおたかの森病院	86: 126	113: 114	42		199:	282		24時間救急医療に取り組みつつ、地域の救急ネットワーク事業に積極的に参加し、多くの高度急性期治療を行っており、他病院からの緊急手術やケル治療依頼も多数受け入れております。その結果、満床に近い状況が続き、受け入れが困難になってきていますので、高度急性期病床の計画を致しました。
9	医療法人社団協友会柏厚生総合病院	138: 191	140: 95	40: 134		318:	420		今後、手術室5室から9室への増室、血管造影室1室増室、心臓外科開設などを予定しており、今後重症な方の管理が多くなることが予測される。現状でも重症患者は多く、ICUの整備によりさらに安全な高度診療が可能になる。以上のことから重症患者の全身管理に必要なICU8床の増床整備を計画している。
【診療所】									
10	おおたかの森ウィメンズクリニック		10: 12~15			10: 12~15			理由欄の記載なし
11	窪谷産婦人科		18: 40			18: 40			病床配分を受け病院開設申請中

注) 各機能の過剰・不足は、平成29年度病床機能報告の集計値と2025年の必要病床数の単純比較であり、増床理由確認の目安としている。  
 「2017」欄は平成29年度病床機能報告の結果を、「2025」欄は各医療機関の2025年の見込み数を記載している。  
 機能転換、増床、再稼働の別によらず、「過剰」となる機能の病床数を増やす方針の医療機関を掲載している。



非稼働病棟（2018年7月1日時点）の今後の見通し等

資料 1 - 4

【東葛北部保健医療圏】

No.	医療機関名	該当病棟数	病棟の病床数	今後の見込み	(対応方針未定の項目については空欄)			理由
					対応予定時期	病床機能	入院基本料 診療科	
【病院】								
1	松戸市立福祉医療センター東松戸病院	2	17 19	廃止 再稼働	2019年 4月			-
【診療所】								
2	川崎レディスクリニック	1	3	未定				入院患者がいないため(受け入れていない)
3	医療法人社団順裕会クリニック	1	10	未定	2020年 4月			医師不足
4	医療法人社団奈真会山口眼科	1	2	未定				-
5	医療法人財団松園会東葛クリニック松戸	1	19	未定				東葛クリニック病棟の療養病床が満床になり次第、再稼働予定。